

KOCHI 2022 ROTARY 2023 CLUB SINCE 1937



IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3517回

2022年10月11日 2022年10月18日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。先週の創立夜間例会にはご出席いただきありがとうございました。ちょっと少人数だったんですけど、和気あいあいと楽しい会だったと、私は思っています。テーブルの中だけでお話するのも、なかなかいいものだなとちょっと

思ったところです。忘年夜間例会もありますので、皆さん、誘い合わせてたくさんのお出でがあれば嬉しいと思います。

皆さんも、大変ショックを受けられたと思いますが、私たちの仲間でありました野村茂会員が6日にご逝去されました。2015年から2016年度の会長を務め、ガバナー補佐もしていただきました。とても温厚で優しい方でした。私たちとほとんど同じ時期の入会ですので、同期の仲間みた

いな形でお付き合いしてきましたが、芯が一つ通っていて、私よりはずっと年は下ですが、何かあるときには、大先輩の次に頼れる方だという、本当に頼もしい存在でした。特に、女性会員にはとても優しくかったですし、女性会員のラインの中では、声もなく、ショックで物が言えせんという返事がいっぱい返ってきました。そんな方が、旅立たれてしまったことを、とても残念に悲しく思っています。

実は私、3カ月ぐらい前に水素ステーションのニュースが出たときに、お電話をしたんですね。そのときは全く普通の感じで、元気になったらまた出ていくよみたいなお話をしていたのですが、9月に入ってから、体調が悪くなられたというこのようです。とっても残念ですが、野村さんの今までのロータリークラブへの貢献に感謝申し上げて、ご冥福をお祈りして、今日の会長挨拶にしたいと思います。



■ 本日のプログラム [10月18日]

ゲストスピーチ

塩杜氏 銀象代表

田野屋 銀象氏

「知られざる天日塩の聖地 高知」

会 長	杉 本 芙美子
副 会 長	中 澤 陽 一
幹 事	佐 竹 新 市
副 幹 事	細 田 長 司
会報責任者	南 南 範 子

- **ロータリーソング** 「四つのテスト」
- **今週のピアノ曲** ショパン 「ノクターン」 ピアノ演奏：宮地公美子会員
- 野村 茂会員に黙祷を捧げました。
- **新入会員紹介**



・釘本賢一氏挨拶

この度は、伝統と格式のある高知RCに入会させていただきありがとうございます。

私自身は、九州の福岡出身ですが、親は隣の佐賀県出身です。釘本という珍しい名前でも、今まで同じ苗字の人に会ったことはありません。8年前、福岡から高知支店に課長職で赴任してまいりました。当時の支店長、泉田さんには公私ともに鍛えていただきながら、次の笠井さんにもお世話になって、3年前、香川県の高松支店に異動になりました。そして、今回3年振りに高知に戻ってまいりました。

妻と生後4カ月の長男を抱えて、高知龍馬空港に降り立ってはや8年が経ちましたが、今回も家族4人で高知の生活を楽しまたいと思っています。勝手ながら、私は高知を第二のふるさとと思っていますので、高知の経済に少しでもお役に立てるようしっかり頑張っていきます。ご指導、ご鞭撻よろしく願いいたします。



● **幹事報告**

- ・今月のガバナー月信をファイリングしてあります。
- ・10月24日の世界ポリオデーのポスターが届いています。必要な方は事務局まで。
- ・今月のロータリーレートは1ドル145円です。
- ・本日例会終了後、理事会を行います。



● **新会員スピーチ**

いつの時代にも必要とされる企業へ

(有)ツノ工業 代表取締役 **津野 泰孝 会員**



私は昭和48(1973)年生まれ、48歳。生まれた年は、オイルショックの時代で物価急上昇、王選手の三冠王などの出来事があります。家族は妻と子どもは3人。長男、次男、長女ともに既に結婚しています。

高校に入学した次の日、先生に呼ばれ服装の注意を受けました。服装は直して通学していると1週間ほどでまた呼ばれて「明日から学校に来なくていい。しばらく休んでい」「どれぐらいですか」「無期」と言われました。実際は10日ぐらい休んで、気を取り直して真面目に通っていました。6月の中旬にまた呼ばれて「しばらく休んでい」「どれぐらいですか」「無期」それで2週間休んで、夏休みが過ぎました。9月に入ってから、頻繁に3時間目、4時間目を抜けて他の高校に遊びに行っていました。

それもバイクで校舎を走り回って、当然向こうの体育会系の先生に追いかけられ、結局つかまって9月20日、私は高校を卒業(?)しました。

趣味はサッカーとゴルフ。中学校1年のとき、親友に誘われてサッカー部に入部しました。これを断っていたら、私はもっとグレートだと思います。サッカーには本当に感謝しています。社会人になっても、その親友とともに県のリーグに登録するようなチームを創って、44歳まで続けて、現在は後輩が引き継いで頑張ってくれています。ゴルフも最初は嫌々始めたのですが、今では人との付き合い、ルール、マナーを学ぶ機会であり、感謝しています。

弊社は昭和48年、私が生まれた年に父がツノ組という会社を立ち上げました。私は16歳の10月に入社して32年間勤務しています。平成3年に法人化、一宮に移転。平成19年、姉妹会社四特工業(株)を設立。平成29年に私が代表取締役に就任。令和2年5月、布師田に会社を移転、来年50周年を迎えます。

私は元々左官です。先代のもとで4年間弟子を務めました。左官業は大きくは、町屋と野丁場の2つに分かれますが、うちはどちらかと言えば町屋に当たります。一般的な住



宅の漆喰、壁を塗ったり、タイルを張ったり、ブロックをついたり、昔は浴槽をついていました。8寸ほどの小さいコテを使い、塗り方も微妙に違います。ヒノキなどの木が汚れないようなコテの持っていき方で壁を塗ります。一方、野丁場というのは、マンションや学校など、大きい建物、構造物を塗ります。コテも1尺ぐらいのものを使います。

そもそも左官(さかん・しゃかん)というのは、昔からある職業で、官邸などに入るときは官職が必要だったため、壁塗り職人に官職を与えたことから、左官と呼ばれるようになったと言われています。諸説ありますが、土に関わる職を左官、木を扱う大工などを右官と呼んでいたそうです。

皆さんもご存知のように、近年、住宅の外壁はガルバニウムやサイディング、内装はほとんどがクロス、浴槽はユニットバス、炊事場はシステムキッチンとなって、左官の仕事がなくなりました。マンションの壁も型枠の精度がよくなって、ほぼ薄塗りで、少しコンクリート仕事がある程度。弊社も今、左官の仕事は約1割ほどです。

左官の仕事が減ってきて頼まれたのが、止水という工事です。左官をしていたとき、地下のヒューム管の左官仕事が結構ありました。10年近くは地下の仕事ばかりをしていたのですが、そこで、水が漏れるので何とか止めてくれないかと言われて始めたのが、水を止める仕事、止水工事です。しかし、止水屋というのは、高知、もしかしたら四国でも弊社が初めてでしたので、技術を教えてくれるところはどこもありません。自分たちで試行錯誤しながら、一つ一つ水を止めていきました。今でも、100件の現場があれば100件とも微妙に変えながら水を止めています。非常に難しい仕事で、ここに新しく参入する業者は少ないと思います。

今までで一番苦労した止水現場は、瀬戸内海の海の底にガス貯蔵施設があります。車で潜っていくと、途中で交差点や信号があります。その一番底に30メートルの高さのトンネルがあり、そこに瀬戸内海の底から出ている水を止める仕事です。初日は、当然私の持つ知識では失敗しましたが、夜通し考えて、次の日に何とか止めることができました。そのとき、ゼネコンさんに「多分、この水を止められるのは、西日本で君のとこだけだ」と言われたので、自称ですが、弊社は西日本で一番の技術を持っている止水屋だと思っています。

止水工事から、次には橋梁やトンネルの補修工事へと進

んでいきます。あるとき、電話帳で探したのか、橋の補修ができないかと依頼がありました。そのときに断っていたら、今のうちの会社はなかったと思いますが、父と私で何とかできるだろうと受けたのが最初です。構造物の補修や補強は、ペンキ塗り、左官、鉄の仕事、大工、様々な仕事を1社でこなさないといけません。今までの左官の技術を基本に、ここでも試行錯誤しながら、一つ一つ丁寧に、覚えながら積み重ねて今に至っています。

左官の仕事から、止水へ、そして橋梁の補修へと、仕事に変化する中で、特に、左官は自分の仕事をしたところを見てほしい、あの建物をやった、壁を塗ったと自慢したいものですが、橋の仕事は誰も見てくれることのない仕事で、不平や不満があったと思います。私は阪神淡路大震災や東日本大震災など災害がある度に、橋が落ちたり、流されたりするニュースを見ます。高知の橋は落ちないように、また無事に避難できるように、物資が運べるようにといつも願っています。橋が渡れることは当たり前だと思いますが、私たちの仕事は、そこに安心を付け加えることです。社員たちも、徐々にこの仕事に誇りとプライドを持って真摯に取り組むようになりました。

「いつの時代にも必要とされる企業へ」ということは、発注者様、元請け様、地域社会や地域住民から必要とされる企業になるのはもちろんですが、従業員一人一人からも必要とされる企業でなければならないと、私は思います。そこで、弊社ではボーリング大会、外国からの従業員を迎えるのバーベキュー、慰安旅行、年末は取引先と一緒にゴルフ大会、忘年会、みんなが参加する安全会議などを開催しています。また、令和2年に移転した新社屋は、社員と一緒に建物の設計やデザインを計画しました。

私が社長になり、最初に取り組んだのは、自分自身が勤めたい会社をつくることです。自分が勤めてどう思うかを考えて行動し、いろんなことに取り組んできました。社員にこの会社を居心地がいいと思ってもらえるように、これからも、社員とともに作り上げていきたいと思っています。そして、先方から頼まれたことに応えたいという気持ちで、今のツノ工業をつくってきたと、私は思っています。引く続き丁寧に、皆さまから必要とされる企業になれるよう、精進してまいります。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC 10月27日 職場例会(城) 高知西RC 10月28日 ロータリー休日(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園(城)…城西館(阪)…ザクラウンパレス新阪急高知(旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

- 西山 彰一 敬愛する野村茂会員の逝去のお知らせを聞き、心より哀悼の意を表します。今日まで大変お世話になりましたこと、いつまでも心に刻んで歩んでまいります。
- 中島 和代 先日の夜間例会ではつたない話をお聞きいただきありがとうございました。内容もとりとめもなく、皆さまに聞いていただいて申し訳なく・・・ニコニコさせていただきます。
- 安藤 一臣 川崎会員様、先日はお孫様の初誕生のお祝いにて、一升餅のご注文を賜りまして、誠にありがとうございました。お孫様の健やかな成長をご祈念いたします。
- 隅田 和稔 妻の誕生日に素敵なお花をいただきました。ありがとうございました。
- 古谷 純代 明日12日が結婚記念日です。例会でお祝いしていただきありがとうございます。何回目かカウントしてみないと覚えてないですが、健康で過ごせるよう日々願っています。
- 寺田 文彦 10月1日は結婚記念日でした。来年の院内保育の入園準備や妻の職場復帰に向けて家事効率につながる家電をプレゼントしました。もちろん、他にもプレゼントしていますが・・・。2022年生まれは、特に子どもが少なく、大切に育ててあげたいと思います。いつまでも協力しあえる仲でありたいと思います。
- 寺本 武司 結婚記念日のお祝いありがとうございました。この連休は京都に戻らず高知にいましたので、初めて1人だけの記念日となり、思わず嫁さんに電話しました。久々にたくさん会話でき、良い機会となりました。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
10月11日	(-9)92	57	17	9	79%
9月27日	(-10)92	47	19	16	76%

● 累計額 [10月11日現在]

ニコニコ箱	247,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	55,486円	ポリオ募金	135,100円
-------	----------	------------------------------	---------	-------	----------

■ 次週のプログラム [10月25日]

新会員スピーチ
 ストロングポイント(株) 高知支社長
 近藤 誠人 会員
 「高知県の次世代リーダーとやってきたこと」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>